

食道ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

病状説明: あなたの病名は早期()癌です。 ()に早期の癌があり、諸検査から内視鏡による切除術にて 診断的治療が可能と考えられ、静脈麻酔下に腫瘍を摘出します。 推定入院期間は約1週間です。			退院基準: 外来通院可能な食事になり、 入浴など通常の生活を送ることができる。					
	外来	入院日(/ /)	ESD当日(/ /)	ESD後1日目(/ /)	ESD後2日目(/ /)	ESD後3~5日目 (/ / ~ / /)	ESD後6日目(/ /)	ESD後7日目~退院日
検査・治療・ 処置	<ul style="list-style-type: none"> ●レントゲンや心電図の検査があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●入院時に検温にうかがいます ●血液検査があります ●場合により内視鏡検査があります ●点滴の管を2本入れます ●リストバンドを装着させていただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ●7時30分~8時30分頃、右手から点滴を行います ●手術着に着替えて頂きます ●処置の時間によっては尿の管を入れさせていただきます。 ●歩いてまたは車椅子(ストレッチャー)にて検査室までご案内させていただきます ●心電図モニターをつけます ●処置後ストレッチャーにて病室に戻ります 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝、採血に伺います ●尿の管を抜きます ●心電図モニターを外します 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝、採血に伺います 	<ul style="list-style-type: none"> ●5日目の朝、採血に伺います 		
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ●休薬していただくお薬の説明をします() 	<ul style="list-style-type: none"> ●現在服薬中のお薬がありましたらお知らせ下さい() ●持参薬は医師の指示のある内服のみ服薬して下さい ●休薬していただくお薬の説明をします() 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴があります ●朝の内服は医師の指示があれば6時に服用して下さい() ●帰室直後より指示薬を服用していただきます ●痛みがある時は痛み止めを使用します ●熱がある時は解熱剤を使用することがあります ●嘔気・嘔吐がみられる時は吐き気止めを使用します 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴があります ●持参されたお薬は医師の指示があれば内服していただけます ●服薬していただくお薬の説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴があります 			<ul style="list-style-type: none"> ●退院時薬の確認 
生活動作 リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> ●制限はありません ●入浴と洗髪をしてください 	<ul style="list-style-type: none"> ●帰室後より翌朝までベッド上端坐位までの安静となります ●本日は入浴できません 	<ul style="list-style-type: none"> ●主治医診察後より病棟内歩行の許可が得ます ●看護師が身体を拭かせていただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワー浴が可能になります 			
全身管理			<ul style="list-style-type: none"> ●帰室時・1時間後・3時間後・6時間後・9時間後に検温に伺います ●咽頭部痛・咽頭不快・腹痛・嘔気・嘔吐など不快な症状があればお知らせください ●あればお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝6時・10時頃検温に伺います 	<ul style="list-style-type: none"> ●検温に伺います(10時頃) 			
食事・ 栄養管理		<ul style="list-style-type: none"> ●21時以降はお食事と水分は控えて下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ●終日絶飲食です(内服がある場合は、お伝えします) 	<ul style="list-style-type: none"> ●終日絶食です ●採血の結果で水分(白湯・お茶)が開始となります 	<ul style="list-style-type: none"> ●採血の結果で昼より食事が開始となります(重湯・流動食) 	<ul style="list-style-type: none"> ●3日目: 昼より3分粥・3分菜 ●4日目: 昼より5分粥・5分菜 ●5日目: 昼より全粥・軟菜 		
説明・ 指導教育		<ul style="list-style-type: none"> ●病棟内の案内があります ●薬剤師が薬の説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> ●時計・義歯・マニキュア・ネイル・化粧指輪・ヘアピン・コンタクトレンズ・ネックレス・ピアスなどはお取り下さい ●眼鏡は検査室にて外して頂きます 	<ul style="list-style-type: none"> ●薬剤師が薬の説明をします 		<ul style="list-style-type: none"> ●栄養士の説明があります 		<ul style="list-style-type: none"> ●退院指導をさせていただきます <p>[食事・運動について] 別紙参照</p>

退院後の生活について

☆治療した部分の潰瘍は、完全に治癒するまでに約2ヶ月かかります。

過労や精神的な緊張は潰瘍の治りを遅らせることがあります。十分な睡眠をとり、規則正しい生活を送りましょう。

そのため、とくに退院後、2週間は以下のことに注意して下さい。

食事・飲み物

- ・刺激物は避け、消化の良いものを食べてください。(別紙参照)
- ・食事は食べすぎには注意し、ゆっくりよく噛んで食べてください。
- ・食後は30分程安静にしてください。

お酒

- ・禁酒してください。

たばこ

- ・禁煙してください。

仕事

- ・からだの状態に合わせて調節してください。

運動

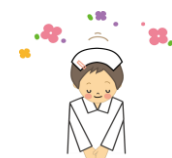
- ・軽い運動(散歩など)は可能です。
- ・激しい運動(ゴルフ、ジョギング、水泳など)、重いものを持つことは避けてください。
- おなかに力がかかり、出血するリスクがあります。
- ・外出は可能です。
- ・旅行、遠出は避けてください。
- 万が一の出血などの可能性も考え、当院にて緊急対応できるように。

入浴

- ・入浴は可能です。
- ・長湯やサウナは避けてください。
- 血流が亢進し、出血するリスクがあります。

☆次のような症状があれば、すぐに受診してください。

- ・便の色が黒い。
- ・急激な強い腹痛がある。
- ・血を吐く。



受診時には病院に連絡をお願いします

075-391-5811(代表)

京都桂病院